

# 八街市の特産野菜を使った『アイディア料理コンテスト』

(八街市主催)

高校生部門 最優秀賞 會田駿佑 (3年生産ビジネス科)

## 特産野菜で料理コンテスト

### 彩り鮮やか、秀作勢ぞろい

八街



「アイディア料理コンテスト」で応募作品が入賞した高校生たち = 7日、八街市中央公民館

八街市の特産野菜を使ったオリジナル料理で腕を競う「アイディア料理コンテスト」の審査会が7日、同市の中央公民館で開かれた。ことしで4回目を迎えた。料理の質は年々ハイレベルに。個性豊かで彩り鮮やかな秀作が勢ぞろいし、関係者をつならせた。

特産野菜を使った新たなご当地グルメの発掘を目指して開催。ことしから新たにプロの部と高校生の部が設けられ、書類審査を通過した3部門計19点が最終審査に進んだ。

市が指定する特産野菜(ニンジン、落花生、トマト、ダイコン、サトイモ、サツマイモ、ショウガ)のいずれかが使われたオリジナル料理であることが応募条件。応募者たちは、自宅や公民館の調理室で盛り付けまで済ませた自慢の料理を別室の審査会場に一つ一つ並べていった。

北村新司市長や八街商工会議所の関係者など総勢9人が審査員で参加。料理のおいしさ、見た目の良さ、新たな名産品としての可能性などを慎重に審査した。

高校生の部の最優秀賞は、千葉黎明高校の會田駿佑さん(18)の「ラッカラアゲ」が受賞。細かく砕いた落花生が絶妙な食感を生み出す一品で、何度も試作を繰り返したという。會田さんは「中までしっかりと火が通るよう二度揚げするのがうまく揚げるコツ」と話していた。

市によると、各部門の最優秀賞受賞者は、市産業まつり(22日開催)の開会式

の中で表彰される。入賞レシピは市の広報紙「広報やちまた」やホームページなどに順次掲載され、市のPRに活用される。

入賞した料理名は次の通り。

- 【一般の部】
  - 最優秀賞＝「八街ロール」
  - ▽優秀賞＝「ぼっち焼き」「ハーク」
- 【高校生の部】
  - 最優秀賞＝「ラッカラアゲ」
  - ▽優秀賞＝「野菜のケーキ」「かやく飯」「さつまいもケーキ」
- 【プロの部】
  - 最優秀賞＝「さといもの柚子ピール」